令和6年度　江戸川区立二之江第二小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	～すすんで行う二小の子～ ◎思いやりのある子　　○やりぬく子　　○元気な子　　◎考える子	目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	笑顔があふれ、活力に満ちた明るい学校 子供たちに夢と希望を抱かせ、自立する力を育てる学校 学ぶことの意義が実感できる教育環境を整え、創意工夫ある教育活動を展開する学校
前年度までの本校の現状	成果 ・特別支援教育に関する専門的知識をもった教員が、担任や専科教員に研修等を日々行い、学校全体として個に応じた指導を実施すること。 ・1人1台端末を活用した授業実践への取組を増やすこと。	課題	・基礎基本の定着を確実に行う授業展開を構築し、学力の向上をすること。 ・1人1台端末を積極的に活用した授業や家庭学習を行い、個に応じた指導や協働的な学びを実現すること。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」 自己（学校）評価(A～D)		「中間」 学校関係者評価(A～D)		「年度末」 自己（学校）評価（A～D）		「年度末」 学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた 改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○授業改善の推進 ○学習の基盤となる基礎・基本の確実な習得	・全学年、週に１回ずつ国語と算数の朝学習を実施。	・児童へのアンケート結果で、80%以上の児童が学習が分かると回答											
		・1人1台端末を積極的に活用し、授業改善を行う。	・1人1台端末の活用　週５回											
	○読書科の更なる充実	・読書科ノートを活用した探究的な学習を、公共図書館巡回職員の協力も得ながら実施する。	・探究的な学習　各学年年１回 ・成果物を全校に共有　年１回											
体力の向上	○個に応じた体力向上のための取り組みの実施・充実	・学期に1回のなわ跳び週間の設定	・全児童が江戸川区なわ跳びコンテストに参加し、児童へのアンケート結果で80%以上の児童が肯定的な回答											
		・体力テストに向けた取り組み、体力テストの結果の活用等を行い、授業改善をする。	・児童へのアンケートで、80%以上の児童が体育の授業が楽しいと回答											
共生社会の実現に向けた教育の推進	○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の実施・充実	・巡回指導教員と連携し、教員向け研修会を実施	・教員向け特別支援研修会　年３回											
		・臨床発達心理士によるアセスメントを実施	・アセスメント　年６回											
	○副籍交流、交流及び共同学習の実施充実	・年間指導計画に基づいた交流及び共同学習の実施	・交流、共同学習　各学期1回											
不登校・いじめ対応の充実	○豊かな心の育成	・道徳授業、教員研修の充実	・いじめ防止授業　　年３回 ・いじめ防止対策教員研修　年３回											
	○いじめ対策、不登校対策の実施・充実	・いじめ防止対策委員会、不登校防止対策委員会の実施	・いじめ防止対策委員会　月１回 ・不登校防止対策委員会　月１回											
	○子供たちの健全育成	・SNSルール、1人1台端末活用ルールの徹底	・児童へのアンケートで、80%以上の児童がルールを守れていると回答											
地域社会に開かれた学校（園）の実現	○学校ホームページの充実	・学校ホームページの更新	・学校ホームページへの掲載　月15回											
	○学校関係者評価の充実	・児童、保護者、学校評議員、教職員へのアンケート調査の実施	・児童アンケート　　年３回 ・保護者アンケート　　年１回 ・学校評議員アンケート　年２回 ・教職員アンケート　　年３回											
特色ある教育の展開	○蓮の育成	・蓮植え（４月）、蓮堀り（１０月）を実施 ・総合的な学習の時間で、蓮等について学習しまとめる。	・児童の参加　90%以上 ・学習成果物の掲示　　年1回											
	○働き方改革の推進	・月２回の定時退勤日の設定	・全教職員の月残業時間　55時間以下											